

平成30年度 富士市の当初予算

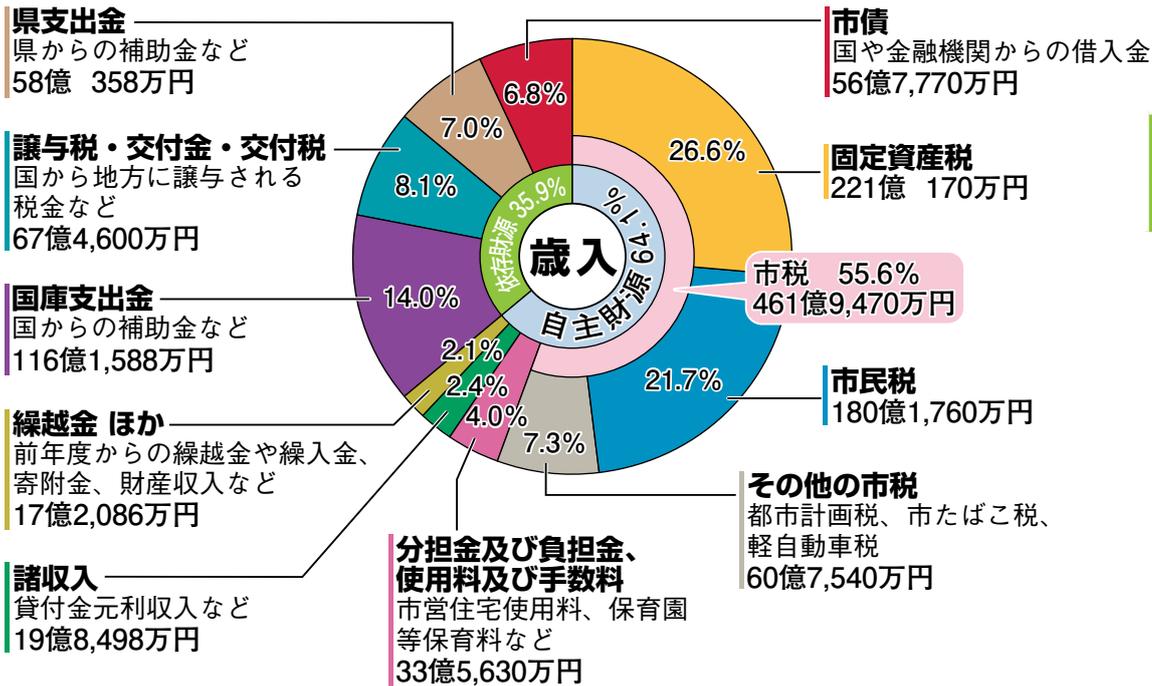
～「生涯青春都市 富士市」の実現に向けて～

新産業創出への支援を図る工業振興事業、子育てを地域全体で支える環境づくりを図る子育て支援事業など、都市活力再生戦略に位置づけた取り組みに重点を置いた予算を編成しました。

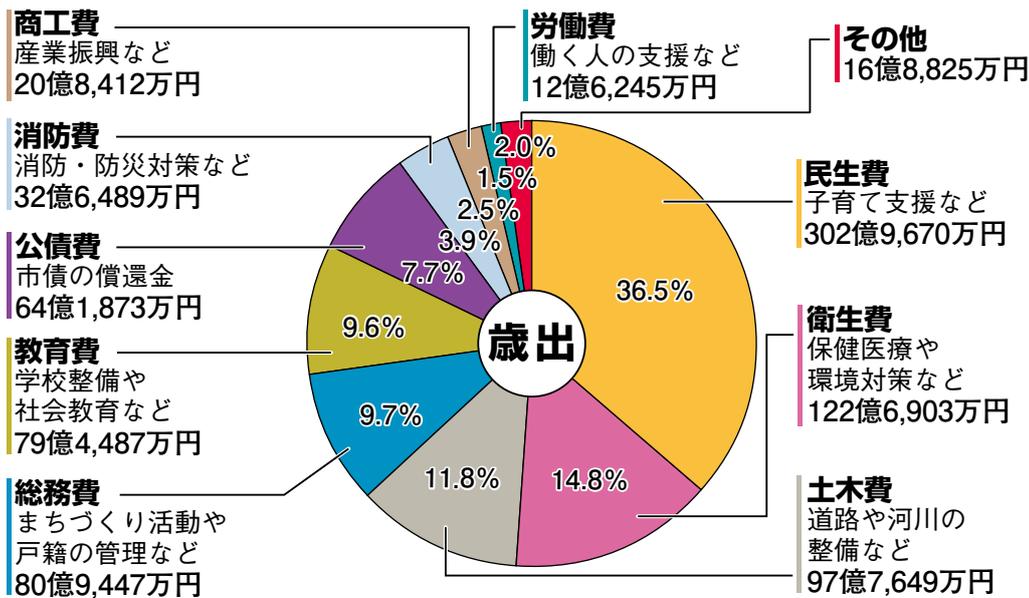
予算額 831億円

一般会計

福祉や道路整備、教育など、行政の基本的な事業を行うために設けられた会計



自主財源…市が独自に収入することができるお金
依存財源…国や県などから入ってくるお金及び借入金



本年度の新規事業

- ★…都市活力再生事業
- ★移住定住推進事業 1,178万円
- ★子育て世代包括支援センター開設 1,944万円
- ★こども医療費助成(対象年齢を18歳までに拡大) 5,561万円
- ★新工業団地基本設計 5,523万円
- ★CNF関連産業推進構想策定 1,359万円
- ★バスロケーションシステム導入支援 1,269万円
- ★被災者生活再建支援システム整備 566万円

歳出を市民1人あたりに換算してみると…

民生費
11万9,010円



衛生費
4万8,195円



土木費
3万8,404円



※平成30年3月1日時点の人口(25万4,572人)をもとに計算しています。

